

出演者プロフィール



池田綾子（歌）

東京都出身。武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。

2002年から音楽活動を開始。日本語の「響き」を大切にした歌詞と旋律、クラシックの発声を基調とした独自の歌声を持つシンガーソングライター。心の音を紡ぐような音楽世界と、透き通る声の音色は、ジャンルを超えて数々のコラボレーションを生み続けている。

今までに数多くのTV、CM、映画、アーティストへの楽曲提供も行い、世界遺産屋久島の森の中キャンドルの光で行う幻想的な音楽祭「やくしま森祭り」を立ち上げ14年目を迎えた。

今までに7枚のアルバム10枚のシングルを発表。NHK みんなのうた「数え歌」「うたの歌」「ひらら恋胡蝶」「夢の途中で」、NHK ニュース番組音楽。小学校の教科書に合唱曲掲載、NHK BS プレミアム「にっぽん縦断こころ旅」テーマソング、挿入歌、JR九州クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」イメージソング、フジテレビドラマ「いつかこの恋を思い出してきっと泣いてしまう」の主題歌、手寫葵に「明日への手紙」を楽曲提供。同曲が2016年国際ドラマフェスティバル in TOKYO 東京ドラマアウォードにて主題歌賞を受賞。山梨県富士川町町歌「明日を生きる」作曲。NHK 甲府「News かいドキ」テーマソング「言葉の箱舟」「空の欠片」「巡りゆく日々」が山梨中央銀行CMソングとして起用。2018年には20年ぶりにオリジナルアルバムをリリースした薬師丸ひろ子に「アナタノコトバ」を楽曲提供。同年11月にNHK みんなのうた「夢の途中で」やCM曲「手を繋ぐとき」「明日への手紙」などが収録された5年ぶりのオリジナルアルバムをリリース。



長谷川久美子（ピアノ）

4歳からピアノに触れ、遊び弾きの中から、自然と作曲を始める。

東京音楽大学作曲科映画放送音楽コース卒業。空気を内包するような歌声を持ち味として、ピアノ連弾ユニット Hands two Hands として活動後、ソロ活動をスタート。遊び弾きの中から生まれた自由な感性とベーシックな音楽能力の高さを生かし、映画「ここに、幸あり」、ドキュメンタリー映画「不思議なクニの憲法」の音楽や、CM音楽、アーティストへの楽曲提供、NHK BS プレミアム「にっぽん縦断こころ旅」のテーマ曲のアレンジ等を手がけ、歌手としての感覚を生かした歌の呼吸に寄り添うピアニストとして、池田綾子、

松本英子、手寫葵らのピアノサポートをつとめる。

また、神谷美奈子氏の身体認知のメソッドとコラボレーションし、身体、発達などの障がいがあり、ゆっくり呼吸が難しい方のための呼吸法練習CDの音楽を手がける。幅広い音楽活動の中で、あらためて自身の音楽の原風景に立ち返り、2019年、1st. ソロアルバム「花を摘む」をリリース。

~ Special Thanks ~



CHICA（ヴァイオリン）

今尾千香（いまお ちか）。東京生まれ。4歳よりエレクトーン、ピアノ、7歳よりヴァイオリンを習い始める。1991年東京芸術大学音楽学科器楽科卒業。93年ポニーキャニオンより「芍薬」のメンバーとしてCDデビュー。96年「OK String Quartet」を立ち上げCDリリース。現在、CD、CM、映像音楽のレコーディング、ストリングスアレンジコンサートで多数のアーティストと共演。また、

ソリストとしてフェス等にも精力的に参加している。（今回は、池田綾子さんの音楽仲間として特別に出演していただくことになりました。感謝！）